

# 令和5年度 香川県職業能力開発審議会議事録

日時：令和6年2月1日（木）

14時30分～15時30分

場所：県庁本館12階 大会議室

## 1 会議の日程及び場所

日時：令和6年2月1日（木）14時30分～15時30分

場所：県庁本館12階 大会議室

## 2 出席委員

〔学識経験者委員〕

梶島岳夫委員、川崎聡委員、小島隆史委員、西中美和委員

〔事業主代表委員〕

石原通代委員、香川英子委員、白井正人委員、奈良茂子委員、古川俊文委員

〔労働者代表委員〕

西川真智子委員、増田さつき委員、渡辺康雄委員

以上、香川県職業能力開発審議会委員（以下「委員」という。）15人中12人の出席につき、香川県職業能力開発審議会条例第5条第2項に定める「委員の2分の1以上」の出席の会議開催要件を充足した。

## 3 会長選任

令和5年7月30日付け委員改選後、初の審議会であるため、会長の選任を実施した。なお、会長の選任については、審議会条例第4条第2項の規定により「学識経験のある者として任命された委員のうちから、委員が選挙する。」こととなっている。

委員から意見を求めたところ、「委員改選前から引き続き、西中委員が適任と考える。」との意見が出された。

委員に諮ったところ、異議はなかったため、西中委員が会長に選任された。

審議会条例第5条第1項に基づき、西中会長が議長席に着き、以後、議長を務めた。

西中会長が、古川委員及び増田委員を議事録署名人に指名した。

## 4 議題

- (1) 高等技術学校職業訓練実施状況について
- (2) 第11次香川県職業能力開発計画（数値目標）の進捗状況について
- (3) その他

## 5 議事録

議題（1）高等技術学校職業訓練実施状況について

- 議長が「職業訓練の概要」及び「職業訓練の実績」について事務局に説明を指示した。

- 事務局が配付資料に基づき説明した。
  - ・職業訓練の概要【資料1-1、1-2、1-3】
  - ・職業訓練の実績【資料2-1、2-2、2-3】
- 議長が、委員に事務局の説明に対する質疑を求めた。  
(委員) 特になし

- 議長が「職業訓練の見直し」について事務局に説明を指示した。
- 事務局が配付資料に基づき次の2件の内容について説明した。
  - ・住まいリフォーム科と住宅建築施工科の統合について(令和6年度～)【資料3】
  - ・在職者訓練における訓練コースの見直しについて(令和6年度～)【資料4】
- 議長が、委員に事務局の説明に対する質疑を求めた。  
(委員)

○住まいリフォーム科と住宅建築施工科の統合について【資料3】

新設科の定員15名は、既存2科の入校実績と比較すると少ないと感じる。今後訓練実績を積むなかで、この定員を見直す可能性はあるか。

(事務局)

過去3年間の既存2科の入校者の合計は年間平均33名であり、半期換算として半分に割ると概ね15名になるため、新設科の定員15名は現状の実績に応じた設定としている。今後の受講状況や応募状況等を踏まえ、受講ニーズの高まりがあれば、定員の見直しについて検討したいと考えている。

#### 議題(2) 第11次香川県職業能力開発計画(数値目標)の進捗状況について

- 議長が事務局に説明を指示した。
- 事務局が配付資料に基づき次の2件について説明した。
  - ・第11次香川県職業能力開発計画の概要【資料5】
  - ・第11次職業能力開発計画(数値目標)の進捗状況【資料6】
- 議長が、委員に事務局の説明に対する質疑を求めた。

(委員)

○第11次香川県職業能力開発計画の概要【資料5】

第11次計画の基本方針の3番に「技能の振興・継承の促進」があり、その施策として「アビリンピックへの参加支援」について記載されている。この『アビリンピック』の香川県大会は、高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部と香川県が共催で開催しているものであり、本年度は2月3日(土曜日)に四国職業能力開発大学校にて開催する予定である。当大会は障害のある方が集い、日頃培った技能を発揮する場となっている。県大会が終わると、次は全国大会、さらにその次はおおむね4年に1度の世界大会が開催される大規模な大会となっている。香川県には引き続き取り組んでいただきたい。

(委員)

○第 11 次香川県職業能力開発計画の概要【資料 5】

計画の基本方針の 4 番に「関係機関との連携強化」について記載されている。香川職業能力開発促進センターでは、大きく分けて「施設内で行う訓練」と「民間に委託して行う訓練」の 2 つの柱で職業訓練を実施しており、このうち「民間に委託して行う訓練」において、DX 人材、IT 人材育成の訓練コースの設定が難しいところである。民間教育訓練機関の開拓と育成に関して、引き続き香川県と情報交換等により連携をお願いしたい。

(委員)

企業においては人材の確保が困難な時代になっている。このような中で企業側も取組みが必要である。例えば、高等技術学校では在職者向けの講習を実施しているようであるが、企業においても学生に対するマンツーマン方式の研修を実施するなどの取組みにより、仕事の面白さなどを伝えることができれば、それが就職に繋がり、早めに人材確保ができ、かつ、即戦力として期待できるのではないかと考える。

新卒採用においては、学生が企業を選ぶ時代になっていると感じる。働く方が主人公であるということを踏まえ、人材確保について考える必要があるのではないかと考える。

専門性、ステータス、給料、待遇条件等をアピールしたうえで募集人員を拡大するとともに、支援制度の導入や会社としてのビジョンの共有により社員のモチベーションを向上させ、社員が新たに人材を呼び込むような仕組みが確立できれば良いのではないかと考える。

現在人材確保に苦慮している業界においては、「こういった面白いことができる。」「こんなことにも参加できる。」「こんなビッグな仕事が地元でできる。」といった PR をすることで、変化が生じるかもしれない。

そのような努力がもう少し企業にも必要なのかもしれないと考えている。

(事務局)

県内企業にとって人手不足は喫緊の課題と考えている。県としては、ワークサポートかがわを通じて企業の PR や情報発信に力を入れているが、お話を頂いたとおり企業においても積極的に PR をしていただき、県と企業で連携しながら取り組んでいきたいと考えている。引き続きよろしくをお願いしたい。

(委員)

○職業訓練の概要【資料 2-1】 及び 職業訓練の実績【資料 2-1】

自動車工学科の定員は現状 25 名であるが、令和 6 年度から 20 名定員となる旨記載されている。実績を見る限り、技術専門コースの 4 科の中では入校率が高く、また就職率も悪くない。このような状況において令和 6 年度から定員を下げた理由は何か。

(事務局)

ご指摘のとおり、自動車工学科は従来から入校者数が多く、また就職率も高い訓練科であることの認識はあるものの、自動車業界における先進技術の内容を訓練に取り入れるにあたり、

従来の定員で行うことが難しくなったため、よりコンパクトにした形で実施することとし、定員を変更したものである。

(委員)

先進的な内容をカリキュラムに組み込むうえで定員を削減するのは、設備面に対する対応であるか。

(事務局)

高度な内容となるため、従来の定員ではきめ細かな指導が難しいため、定員を見直したものである。

(委員)

○住まいリフォーム科と住宅建築施工科の統合について【資料3】

新設科について、目標とする資格の記載とともに、「資格取得を支援する」との記載がある。既存の2科における目標資格とその資格取得率実績について教えていただきたい。

(事務局)

住まいリフォーム科は「福祉住環境コーディネーター3級」を目標資格としている。

住宅建築施工科は「インテリアコーディネーター」「3級建築大工技能士」「2級建築施工管理技士補」「建築CAD3級」を目標として訓練を実施している。

資格取得率については、個別の資格に関する情報を現在持ち合わせておらず、すぐにお答えすることができない。

(委員)

例えば、国家資格取得は大きなアピールポイントである。受講希望者にとっては、「実際のところ取得できるのか。」というところが関心の高いポイントであると思われるので、実績を踏まえて取得目標資格を示すことができれば良いのではないか。

(委員)

『訓練』という言葉は、「決まったことを言われた通りにやる。」という印象で受け止められかねない。『学び』をしたいと考えている方に対して、『訓練』という言葉によって押し付けられる印象になり得る状況がまずいのではないか。

学生に対しては「学び」という言葉、既に働いている方に対しては「能力開発のための研修」といった言葉を使うなど、自主的に自身の能力を高めるための機関であると受け取っていただけるような言葉を使っていかなければならないのではないか。

ご検討いただければと思う。

(事務局)

国においても「学び直し」の場として、香川県における高等技術学校やポリテクセンター、ポリテクカレッジ等の施設が念頭にあると思われる。一方で、用語自体は法律との関係もあるため、直ちに何かを行うことは難しいものの、頂いた貴重な意見について意識しながら高等技術学校の運営に努めてまいりたい。

### 議題 (3) その他

- 議長から、県の職業能力開発全般について質疑、意見等を委員に求めた。

(事務局)

昨年度の審議会にてお伝えさせていただいた「高等技術学校の愛称設定」について、事務局からご報告させていただく。

本年度、高等技術学校の愛称設定に向けて、令和5年4月21日から8月31日までの間、一般に公募の方法にて愛称を募集した。その結果、県内外から310名の方にご応募頂き、同一作品を除くと296作品が集まった。愛称の選定にあたっては、「香川県立高等技術学校愛称審査会」を設置し、議論した。結果、『さんテク』が最優秀作品に選ばれた。

今後、『さんテク』が多くの方に親しんでいただけるよう、ロゴの作成等も含めて広報活動や情報発信において広く使用していく予定としている。

- 議長が、委員に事務局の説明に対する質疑を求めた。

(委員) 特になし

- 議長から、県の職業能力開発全般について再度質疑、意見等を委員に求めた。

(委員) 特になし

以上のとおり、質疑・応答がなされ、会議を閉会した。







## 高等技術学校における職業訓練の概要 (R5.4.1現在)

## 【在職者対象施設内訓練】

校名	担当訓練科	コース名	訓練時間	訓練日数	昼・夜	実施回数	定員		日程	受講料		
							1回	延		テキスト代		
高松	建築システム科	Jw_cad講習 (基本操作編)	12	4	夜	1	10	10	9/5~14 (火・木)	2,000	3,520	
		Jw_cad講習 (図面作成編)	12	4		1	10	10	10/10~19 (火・木)	2,000	-	
	デザイン科	デザイン講習 (Photoshop CC講習)	12	3	昼	1	10	10	8/2~4 (水・木・金)	2,000	-	
小計			36	11		3	30	30				
丸亀	電気工事科	第二種電気工事士 受験講習 (筆記)	24	8	夜	1	30	30	4/25~5/25 (火・木)	3,000	1,760	
		第二種電気工事士 基礎講習 (技能)	12	4		1	15	15	6/6~15 (火・木)	5,000	1,320	
		第二種電気工事士 受験講習 (技能)	12	4		1	20	20	7/4~13 (火・木)	7,000	1,320	
		第一種電気工事士 受験講習 (筆記)	24	8		1	20	20	8/29~9/21 (火・木)	3,000	3,080	
		第一種電気工事士 受験講習 (技能)	18	6		1	20	20	11/14~12/5 (火・木)	9,000	2,530	
	住宅建築施工科	Jw_cad講習 (基本操作編)	12	4	夜	1	18	18	5/12~19 (月・水・金)	2,000	-	
		Jw_cad講習 (図面作成編)	12	4		1	18	18	7/12~21 (月・水・金)	2,000	-	
	金属ものづくり科	ガス溶接技能講習	14	2	昼	2	20	40	6/22~23 12/7~8 (木・金)	5,000	880	
	パソコンCAD科	Auto CAD講習 (作図編)	12	4	夜	1	15	15	8/23~30 (月・水・金)	2,000	-	
		Auto CAD講習 (設定編)	12	4		1	15	15	10/25~11/1 (月・水・金)	2,000	-	
	情報ビジネス科	社会保険制度実務講習	12	3	昼	1	15	15	9/6~9/20 (水)	2,000	1,540	
		簿記検定 (3級) 受験講習	30	10	夜	1	15	15	1/12~2/2 (月・水・金)	6,000	1,980	
		パソコン講習 (パワーポイント)	12	4		1	15	15	6/27~30 (火~金)	3,000	2,200	
		パソコン講習 (Excelマクロ入門)	12	4		1	15	15	10/3~6 (火~金)	3,000	2,860	
		ビル設備管理科	消防設備士 (乙種第4類) 受験講習	12		4	1	15	15	1/10~17 (月・水・金)	4,000	2,728
	小計		230	73			16	266	286			
	総計			266	84		19	296	316			

数値は全て修了者ベース（各年度において、修了者に着目したデータ。訓練期間が年度を跨ぐコースの計上対象は、前年度開講（当該年度修了）を含み、当該年度開講（次年度修了）を含まない。）としている。  
各年度の就職者数は修了年度の翌年度の6月末時点の情報としている。

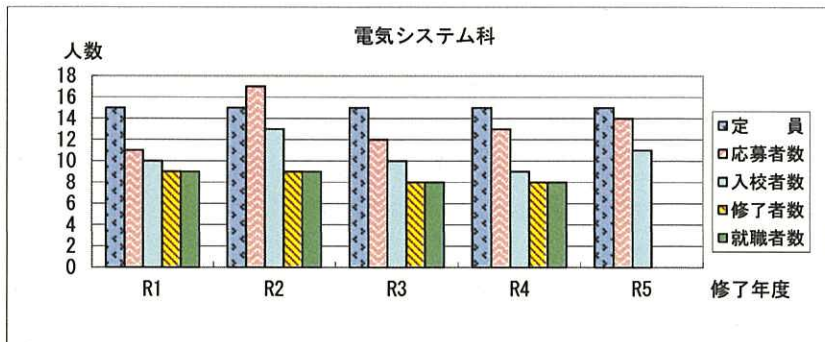
2年コース（高卒等対象）

電気システム科(高松)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	15	11	10	9	9
R2	15	17	13	9	9
R3	15	12	10	8	8
R4	15	13	9	8	8
R5	15	14	11	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	73.3%	66.7%	90.0%	100.0%
R2	113.3%	86.7%	69.2%	100.0%
R3	80.0%	66.7%	80.0%	100.0%
R4	86.7%	60.0%	88.9%	100.0%
R5	93.3%	73.3%	-	-
平均	89.3%	70.7%	82.0%	100.0%

※ R6年度修了予定者は 定員15名、応募者12名（応募倍率80.0%）、入校者数9名（入校率60.0%）

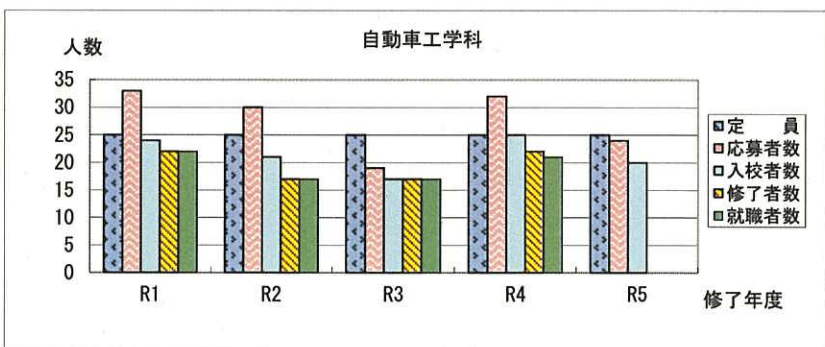


自動車工学科(高松)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	25	33	24	22	22
R2	25	30	21	17	17
R3	25	19	17	17	17
R4	25	32	25	22	21
R5	25	24	20	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	132.0%	96.0%	91.7%	100.0%
R2	120.0%	84.0%	81.0%	100.0%
R3	76.0%	68.0%	100.0%	100.0%
R4	128.0%	100.0%	88.0%	95.5%
R5	96.0%	80.0%	-	-
平均	110.4%	85.6%	90.2%	98.9%

※ R6年度修了予定者は 定員25名、応募者29名（応募倍率116.0%）、入校者数17名（入校率68.0%）

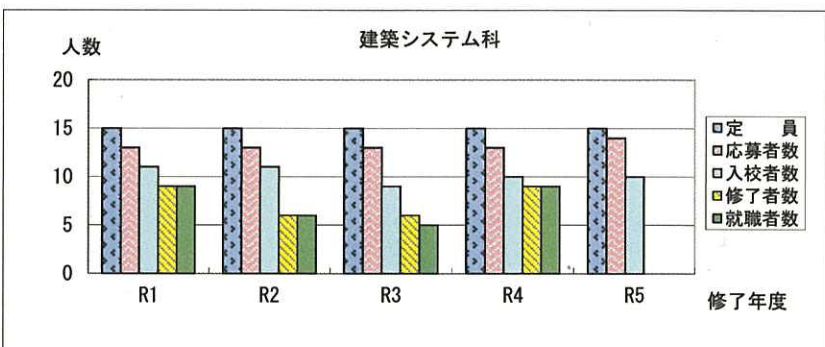


建築システム科(高松)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	15	13	11	9	9
R2	15	13	11	6	6
R3	15	13	9	6	5
R4	15	13	10	9	9
R5	15	14	10	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	86.7%	73.3%	81.8%	100.0%
R2	86.7%	73.3%	54.5%	100.0%
R3	86.7%	60.0%	66.7%	83.3%
R4	86.7%	66.7%	90.0%	100.0%
R5	93.3%	66.7%	-	-
平均	88.0%	68.0%	73.3%	95.8%

※ R6年度修了予定者は 定員15名、応募者8名（応募倍率53.3%）、入校者数7名（入校率46.7%）

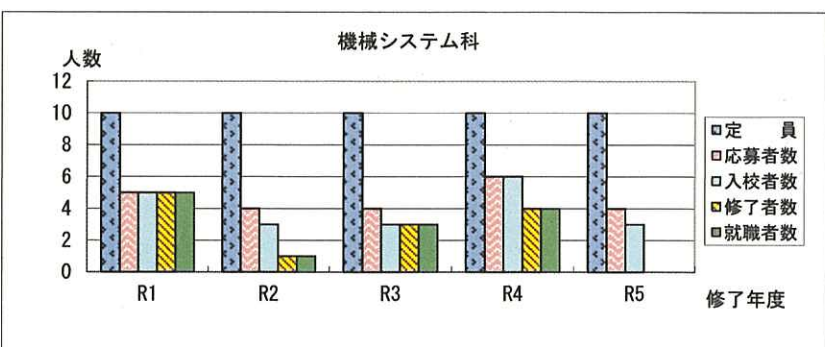


機械システム科(高松)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	10	5	5	5	5
R2	10	4	3	1	1
R3	10	4	3	3	3
R4	10	6	6	4	4
R5	10	4	3	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%
R2	40.0%	30.0%	33.3%	100.0%
R3	40.0%	30.0%	100.0%	100.0%
R4	60.0%	60.0%	66.7%	100.0%
R5	40.0%	30.0%	-	-
平均	46.0%	40.0%	75.0%	100.0%

※ R6年度修了予定者は 定員10名、応募者4名（応募倍率40.0%）、入校者数4名（入校率40.0%）



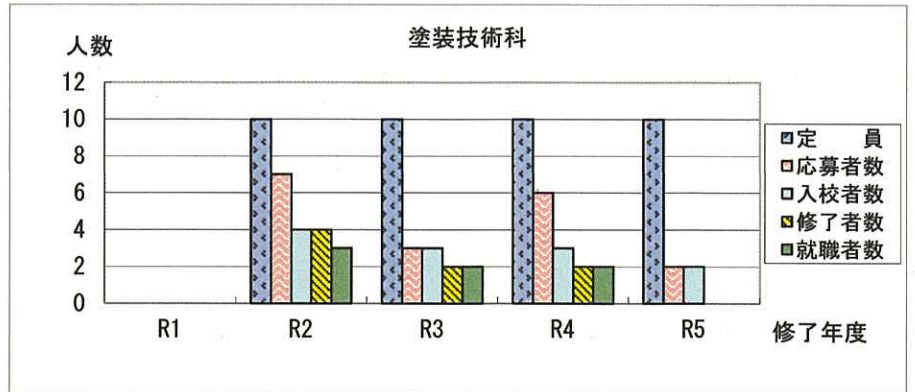
# 1年コース（離職者等対象）

## 塗装技術科(高松)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	-	-	-	-	-
R2	10	7	4	4	3
R3	10	3	3	2	2
R4	10	6	3	2	2
R5	10	2	2	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	-	-	-	-
R2	70.0%	40.0%	100.0%	75.0%
R3	30.0%	30.0%	66.7%	100.0%
R4	60.0%	30.0%	66.7%	100.0%
R5	20.0%	20.0%	-	-
平均	45.0%	30.0%	77.8%	91.7%

※R1年度休止

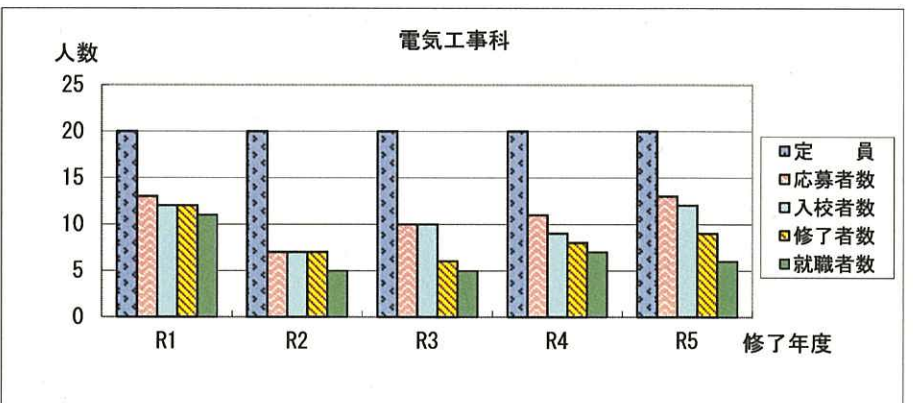


## 電気工事科(丸亀)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	20	13	12	12	11
R2	20	7	7	7	5
R3	20	10	10	6	5
R4	20	11	9	8	7
R5	20	13	12	9	6

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	65.0%	60.0%	100.0%	91.7%
R2	35.0%	35.0%	100.0%	71.4%
R3	50.0%	50.0%	60.0%	83.3%
R4	55.0%	45.0%	88.9%	87.5%
R5	65.0%	60.0%	75.0%	66.7%
平均	54.0%	50.0%	84.8%	80.1%

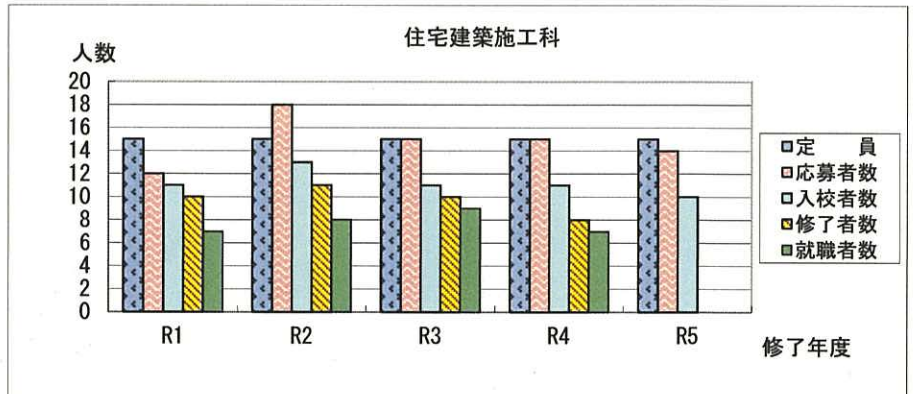
※R5年度修了をもって廃止



## 住宅建築施工科(丸亀)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	15	12	11	10	7
R2	15	18	13	11	8
R3	15	15	11	10	9
R4	15	15	11	8	7
R5	15	14	10	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	80.0%	73.3%	90.9%	70.0%
R2	120.0%	86.7%	84.6%	72.7%
R3	100.0%	73.3%	90.9%	90.0%
R4	100.0%	73.3%	72.7%	87.5%
R5	93.3%	66.7%	-	-
平均	98.7%	74.7%	84.8%	80.1%



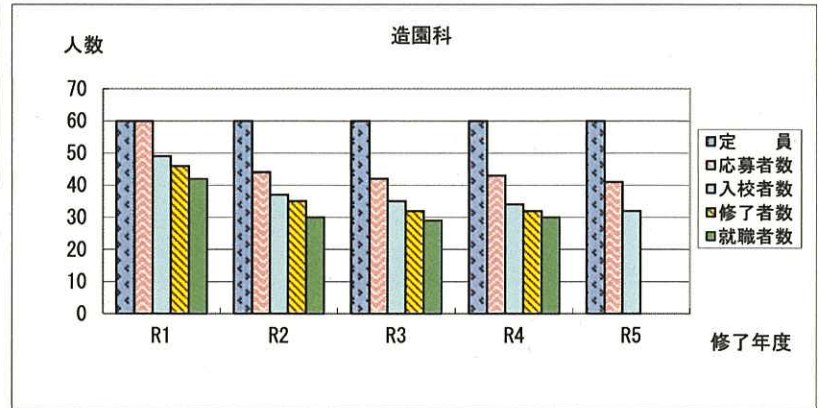


## 6か月コース（離職者等対象）

### 造園科(高松)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	60	60	49	46	42
R2	60	44	37	35	30
R3	60	42	35	32	29
R4	60	43	34	32	30
R5	60	41	32	-	-

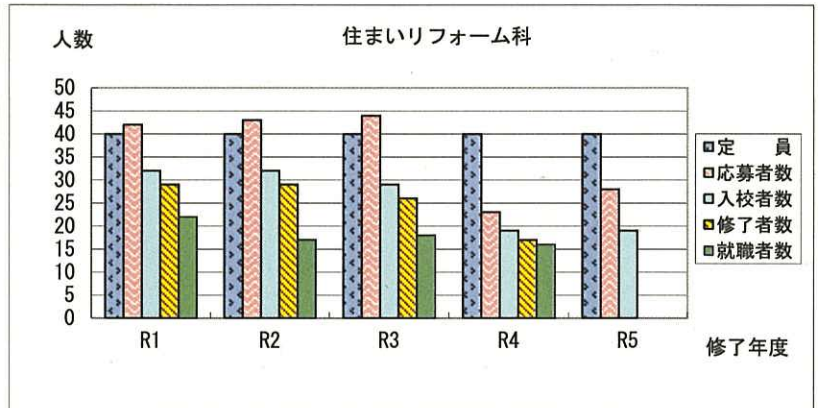
修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	100.0%	81.7%	93.9%	91.3%
R2	73.3%	61.7%	94.6%	85.7%
R3	70.0%	58.3%	91.4%	90.6%
R4	71.7%	56.7%	94.1%	93.8%
R5	68.3%	53.3%	-	-
平均	76.7%	62.3%	93.5%	90.3%



### 住まいリフォーム科(高松)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	40	42	32	29	22
R2	40	43	32	29	17
R3	40	44	29	26	18
R4	40	23	19	17	16
R5	40	28	19	-	-

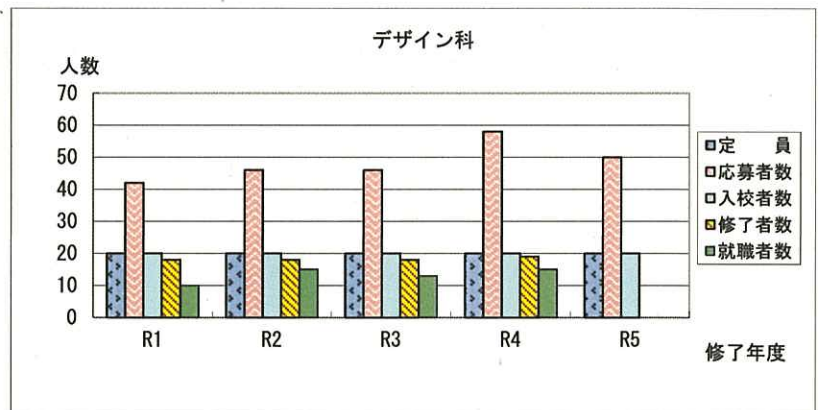
修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	105.0%	80.0%	90.6%	75.9%
R2	107.5%	80.0%	90.6%	58.6%
R3	110.0%	72.5%	89.7%	69.2%
R4	57.5%	47.5%	89.5%	94.1%
R5	70.0%	47.5%	-	-
平均	90.0%	65.5%	90.1%	74.5%



### デザイン科(高松)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	20	42	20	18	10
R2	20	46	20	18	15
R3	20	46	20	18	13
R4	20	58	20	19	15
R5	20	50	20	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	210.0%	100.0%	90.0%	55.6%
R2	230.0%	100.0%	90.0%	83.3%
R3	230.0%	100.0%	90.0%	72.2%
R4	290.0%	100.0%	95.0%	78.9%
R5	250.0%	100.0%	-	-
平均	242.0%	100.0%	91.3%	72.5%

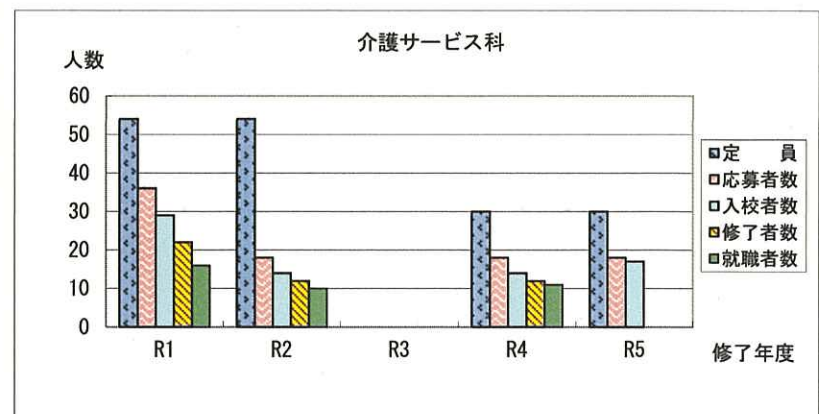


## 2か月コース（離職者等対象）

### 介護サービス科(高松)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	54	36	29	22	16
R2	54	18	14	12	10
R3	-	-	-	-	-
R4	30	18	14	12	11
R5	30	18	17	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	66.7%	53.7%	75.9%	72.7%
R2	33.3%	25.9%	85.7%	83.3%
R3	-	-	-	-
R4	60.0%	46.7%	85.7%	91.7%
R5	60.0%	56.7%	-	-
平均	55.0%	45.7%	82.4%	82.6%



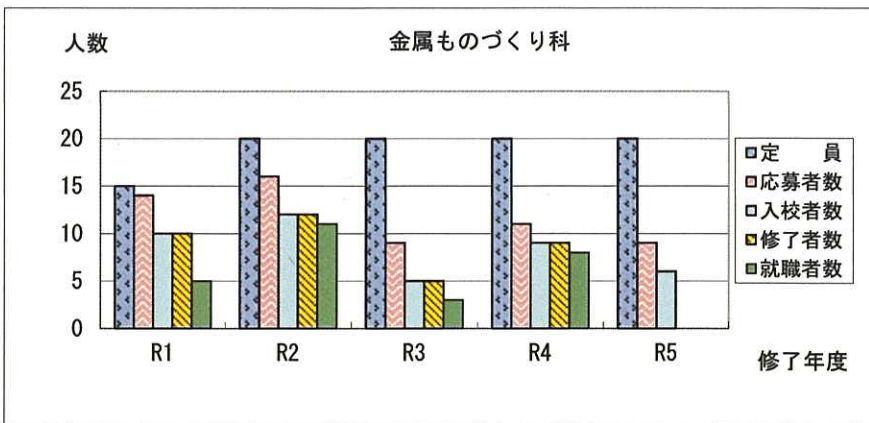
※R2年度以前は訓練期間6か月  
R3年度休止

## 6か月コース（離職者等対象）

### 金属ものづくり科(丸亀)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	15	14	10	10	5
R2	20	16	12	12	11
R3	20	9	5	5	3
R4	20	11	9	9	8
R5	20	9	6	-	-

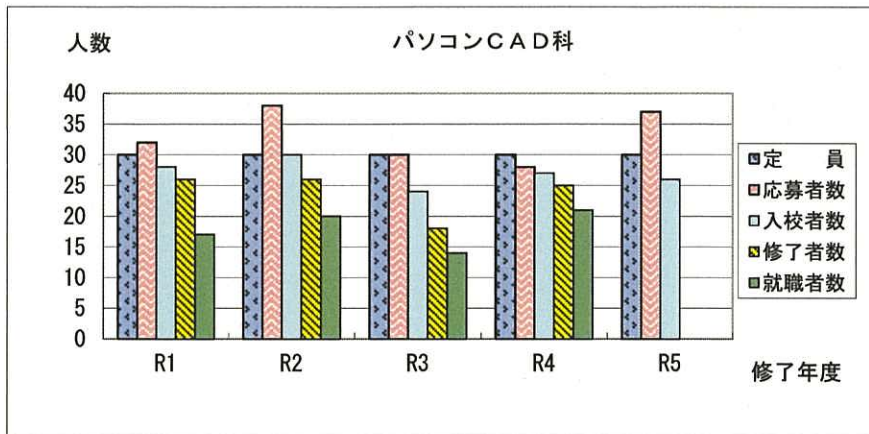
修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	93.3%	66.7%	100.0%	50.0%
R2	80.0%	60.0%	100.0%	91.7%
R3	45.0%	25.0%	100.0%	60.0%
R4	55.0%	45.0%	100.0%	88.9%
R5	45.0%	30.0%	-	-
平均	63.7%	45.3%	100.0%	72.6%



### パソコンCAD科(丸亀)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	30	32	28	26	17
R2	30	38	30	26	20
R3	30	30	24	18	14
R4	30	28	27	25	21
R5	30	37	26	-	-

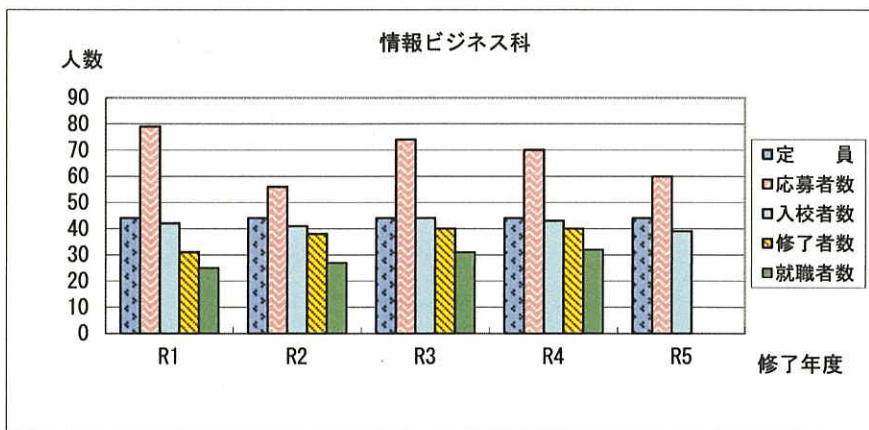
修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	106.7%	93.3%	92.9%	65.4%
R2	126.7%	100.0%	86.7%	76.9%
R3	100.0%	80.0%	75.0%	77.8%
R4	93.3%	90.0%	92.6%	84.0%
R5	123.3%	86.7%	-	-
平均	110.0%	90.0%	86.8%	76.0%



### 情報ビジネス科(丸亀)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	44	79	42	31	25
R2	44	56	41	38	27
R3	44	74	44	40	31
R4	44	70	43	40	32
R5	44	60	39	-	-

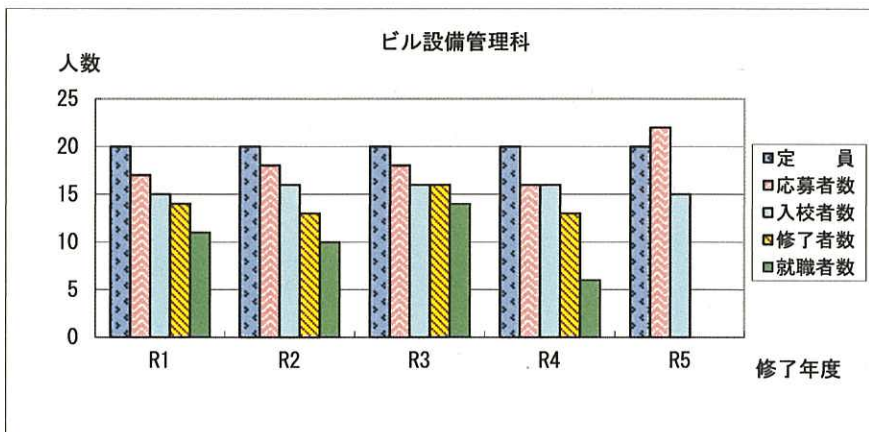
修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	179.5%	95.5%	73.8%	80.6%
R2	127.3%	93.2%	92.7%	71.1%
R3	168.2%	100.0%	90.9%	77.5%
R4	159.1%	97.7%	93.0%	80.0%
R5	136.4%	88.6%	-	-
平均	154.1%	95.0%	87.6%	77.3%



### ビル設備管理科(丸亀)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	20	17	15	14	11
R2	20	18	16	13	10
R3	20	18	16	16	14
R4	20	16	16	13	6
R5	20	22	15	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	85.0%	75.0%	93.3%	78.6%
R2	90.0%	80.0%	81.3%	76.9%
R3	90.0%	80.0%	100.0%	87.5%
R4	80.0%	80.0%	81.3%	46.2%
R5	110.0%	75.0%	-	-
平均	91.0%	78.0%	89.0%	72.3%



※R5年度修了をもって廃止



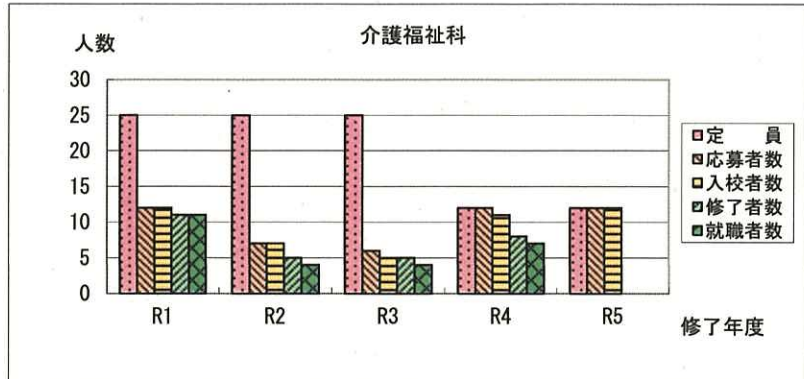
数値は全て修了者ベース（各年度において、修了者に着目したデータ。訓練期間が年度を跨ぐコースの計上対象は、前年度開講（当該年度修了）を含み、当該年度開講（次年度修了）を含まない。）としている。  
各年度の就職者数は修了年度の翌年度の6月末時点の情報としている。

民間委託訓練 1か月～2年

介護福祉科（2年）

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	25	12	12	11	11
R2	25	7	7	5	4
R3	25	6	5	5	4
R4	12	12	11	8	7
R5	12	12	12	-	-

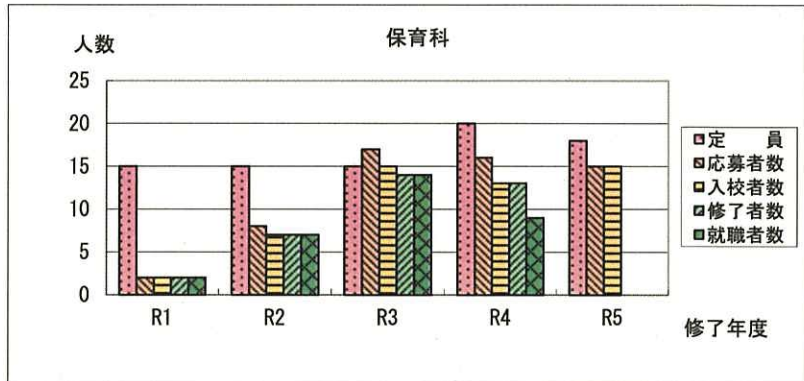
修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	48.0%	48.0%	91.7%	100.0%
R2	28.0%	28.0%	71.4%	80.0%
R3	24.0%	20.0%	100.0%	80.0%
R4	100.0%	91.7%	72.7%	87.5%
R5	100.0%	100.0%	-	-
平均	60.0%	57.5%	84.0%	86.9%



保育科（2年）

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	15	2	2	2	2
R2	15	8	7	7	7
R3	15	17	15	14	14
R4	20	16	13	13	9
R5	18	15	15	-	-

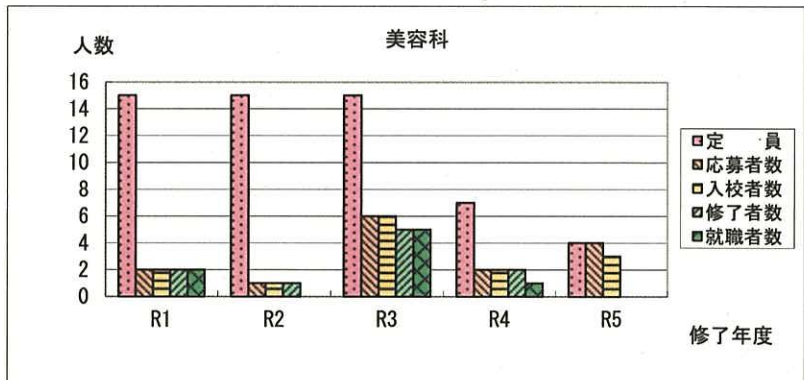
修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	13.3%	13.3%	100.0%	100.0%
R2	53.3%	46.7%	100.0%	100.0%
R3	113.3%	100.0%	93.3%	100.0%
R4	80.0%	65.0%	100.0%	69.2%
R5	83.3%	83.3%	-	-
平均	68.7%	61.7%	98.3%	92.3%



美容科（2年）

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	15	2	2	2	2
R2	15	1	1	1	0
R3	15	6	6	5	5
R4	7	2	2	2	1
R5	4	4	3	-	-

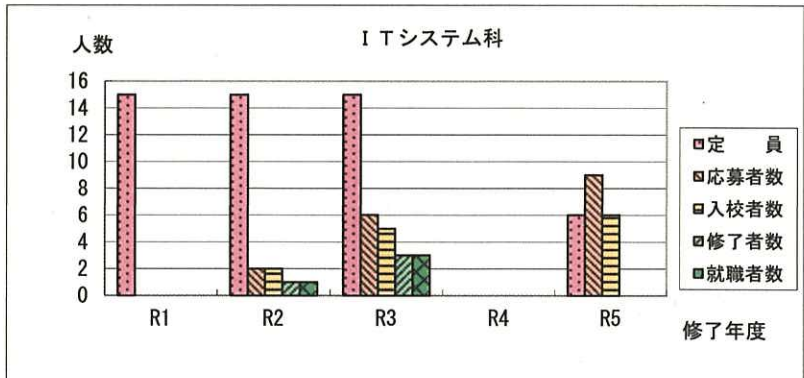
修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	13.3%	13.3%	100.0%	100.0%
R2	6.7%	6.7%	100.0%	0.0%
R3	40.0%	40.0%	83.3%	100.0%
R4	28.6%	28.6%	100.0%	50.0%
R5	100.0%	75.0%	-	-
平均	37.7%	32.7%	95.8%	62.5%



ITシステム科（2年）

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	15	-	-	-	-
R2	15	2	2	1	1
R3	15	6	5	3	3
R4	-	-	-	-	-
R5	6	9	6	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	-	-	-	-
R2	13.3%	13.3%	50.0%	100.0%
R3	40.0%	33.3%	60.0%	100.0%
R4	-	-	-	-
R5	150.0%	100.0%	-	-
平均	67.8%	48.9%	55.0%	100.0%

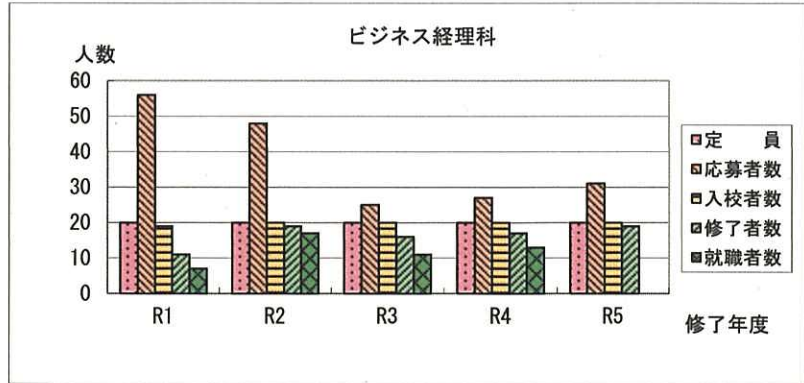


※R1年度修了コース中止  
R4年度修了コース未開講

ビジネス経理科 (6か月)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	20	56	19	11	7
R2	20	48	20	19	17
R3	20	25	20	16	11
R4	20	27	20	17	13
R5	20	31	20	19	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	280.0%	95.0%	57.9%	63.6%
R2	240.0%	100.0%	95.0%	89.5%
R3	125.0%	100.0%	80.0%	68.8%
R4	135.0%	100.0%	85.0%	76.5%
R5	155.0%	100.0%	95.0%	-
平均	187.0%	99.0%	82.6%	74.6%

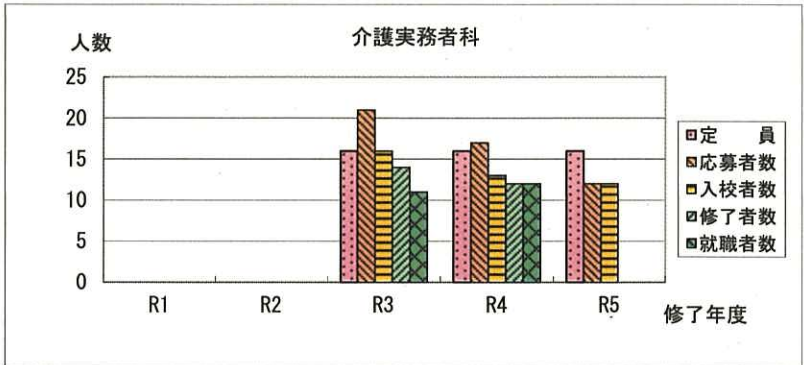


介護実務者科 (6か月)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	-	-	-	-	-
R2	-	-	-	-	-
R3	16	21	16	14	11
R4	16	17	13	12	12
R5	16	12	12	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	-	-	-	-
R2	-	-	-	-
R3	131.3%	100.0%	87.5%	78.6%
R4	106.3%	81.3%	92.3%	100.0%
R5	75.0%	75.0%	-	-
平均	104.2%	85.4%	89.9%	89.3%

※R3年度新設

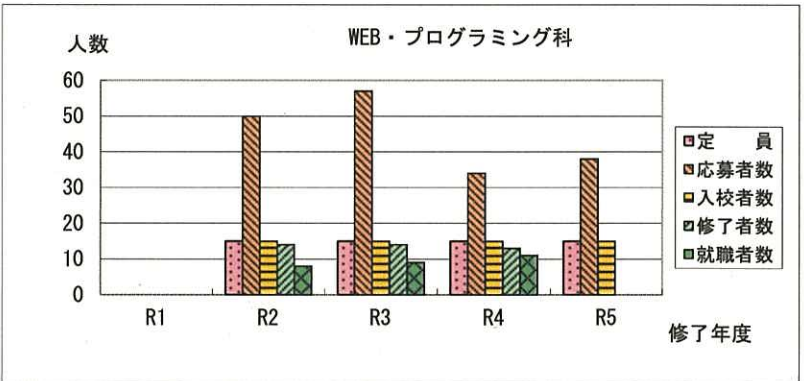


WEB・プログラミング科 (6か月)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	-	-	-	-	-
R2	15	50	15	14	8
R3	15	57	15	14	9
R4	15	34	15	13	11
R5	15	38	15	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	-	-	-	-
R2	333.3%	100.0%	93.3%	57.1%
R3	380.0%	100.0%	93.3%	64.3%
R4	226.7%	100.0%	86.7%	84.6%
R5	253.3%	100.0%	-	-
平均	298.3%	100.0%	91.1%	68.7%

※R2年度新設



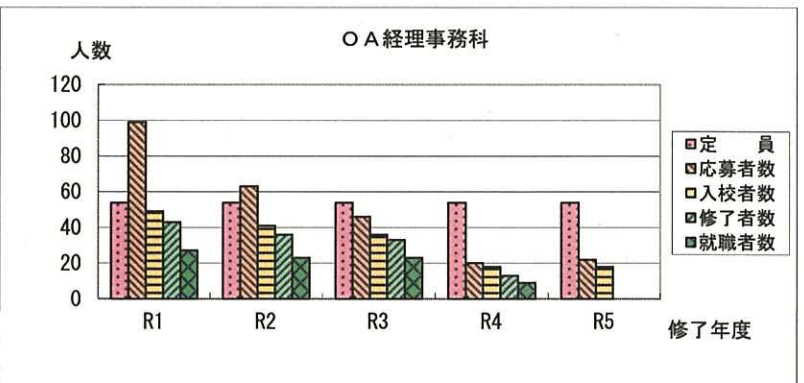
OA経理事務科 (3か月・4か月)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	54	99	49	43	27
R2	54	63	41	36	23
R3	54	46	36	33	23
R4	54	20	18	13	9
R5	54	22	18	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	183.3%	90.7%	87.8%	62.8%
R2	116.7%	75.9%	87.8%	63.9%
R3	85.2%	66.7%	91.7%	69.7%
R4	37.0%	33.3%	72.2%	69.2%
R5	40.7%	33.3%	-	-
平均	92.6%	60.0%	84.9%	66.4%

※R4 1コース未開講

※R5 1コース未開講



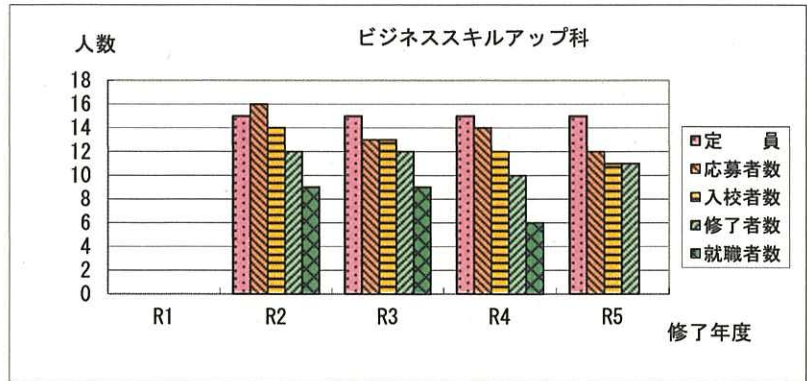


ビジネススキルアップ科(4か月)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	-	-	-	-	-
R2	15	16	14	12	9
R3	15	13	13	12	9
R4	15	14	12	10	6
R5	15	12	11	11	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	-	-	-	-
R2	106.7%	93.3%	85.7%	75.0%
R3	86.7%	86.7%	92.3%	75.0%
R4	93.3%	80.0%	83.3%	60.0%
R5	80.0%	73.3%	100.0%	-
平均	91.7%	83.3%	90.3%	70.0%

※R2年度新設

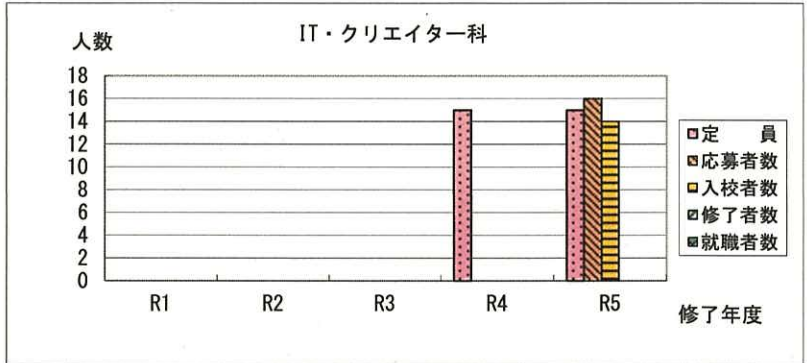


IT・クリエイター科(4か月)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	-	-	-	-	-
R2	-	-	-	-	-
R3	-	-	-	-	-
R4	15	-	-	-	-
R5	15	16	14	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	-	-	-	-
R2	-	-	-	-
R3	-	-	-	-
R4	-	-	-	-
R5	106.7%	93.3%	-	-
平均	-	-	-	-

※R4 新設(未開講)



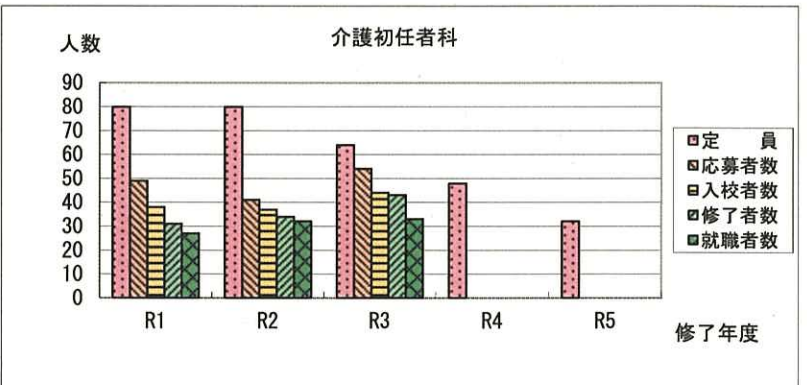
介護初任者科(3か月)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	80	49	38	31	27
R2	80	41	37	34	32
R3	64	54	44	43	33
R4	48	-	-	-	-
R5	32	-	-	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	61.3%	47.5%	81.6%	87.1%
R2	51.3%	46.3%	91.9%	94.1%
R3	84.4%	68.8%	97.7%	76.7%
R4	-	-	-	-
R5	-	-	-	-
平均	65.6%	54.2%	90.4%	86.0%

※R4年度1コース中止、2コース未開講

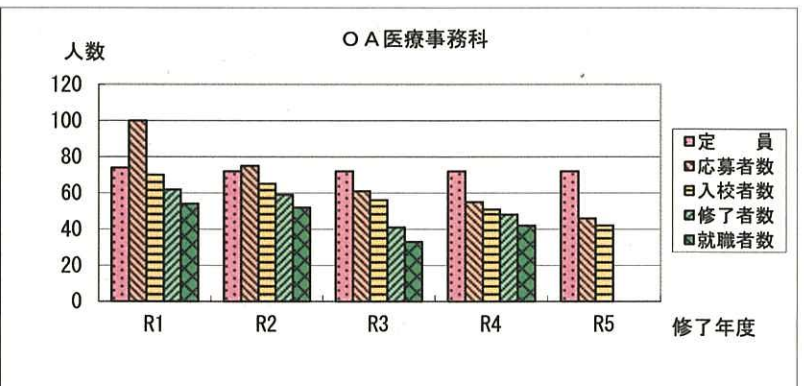
※R5年度2コース未開講



OA医療事務科(3か月)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	74	100	70	62	54
R2	72	75	65	59	52
R3	72	61	56	41	33
R4	72	55	51	48	42
R5	72	46	42	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	135.1%	94.6%	88.6%	87.1%
R2	104.2%	90.3%	90.8%	88.1%
R3	84.7%	77.8%	73.2%	80.5%
R4	76.4%	70.8%	94.1%	87.5%
R5	63.9%	58.3%	-	-
平均	92.9%	78.4%	86.7%	85.8%



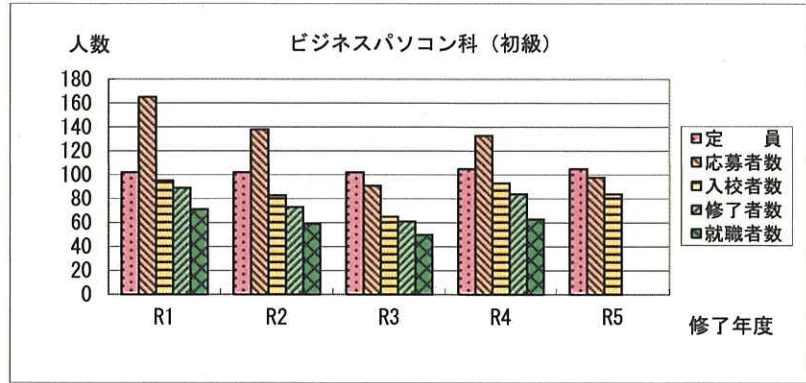


ビジネスパソコン科（初級）（3か月）

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	102	165	95	89	71
R2	102	138	83	73	59
R3	102	91	65	61	50
R4	105	133	93	84	63
R5	105	98	84	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	161.8%	93.1%	93.7%	79.8%
R2	135.3%	81.4%	88.0%	80.8%
R3	89.2%	63.7%	93.8%	82.0%
R4	126.7%	88.6%	90.3%	75.0%
R5	93.3%	80.0%	-	-
平均	121.3%	81.4%	91.5%	79.4%

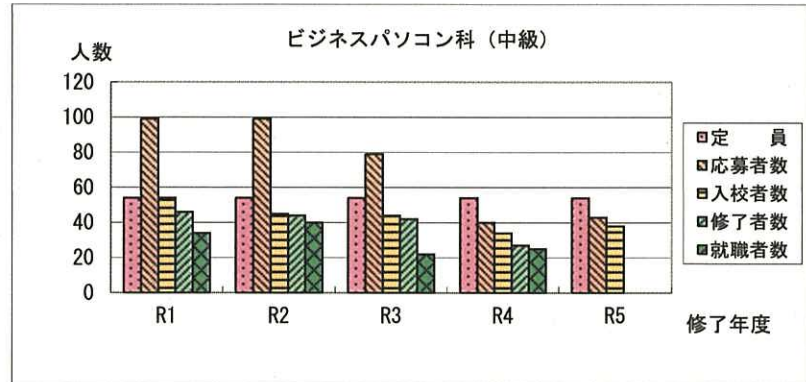
※R3年度2コース中止



ビジネスパソコン科（中級）（3か月）

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	54	99	54	46	34
R2	54	99	45	44	40
R3	54	79	44	42	22
R4	54	40	34	27	25
R5	54	43	38	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	183.3%	100.0%	85.2%	73.9%
R2	183.3%	83.3%	97.8%	90.9%
R3	146.3%	81.5%	95.5%	52.4%
R4	74.1%	63.0%	79.4%	92.6%
R5	79.6%	70.4%	-	-
平均	133.3%	79.6%	89.5%	77.4%

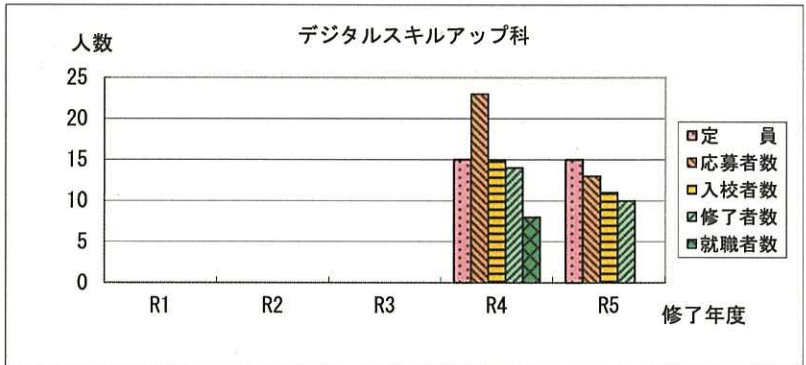


デジタルスキルアップ科（3か月）

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	-	-	-	-	-
R2	-	-	-	-	-
R3	-	-	-	-	-
R4	15	23	15	14	8
R5	15	13	11	10	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	-	-	-	-
R2	-	-	-	-
R3	-	-	-	-
R4	153.3%	100.0%	93.3%	57.1%
R5	86.7%	73.3%	90.9%	-
平均	-	-	-	-

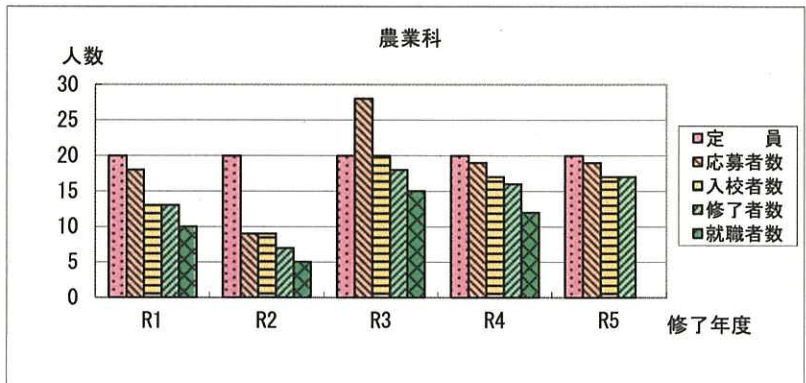
※R4年度途中追加設定



農業科（3か月）

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	20	18	13	13	10
R2	20	9	9	7	5
R3	20	28	20	18	15
R4	20	19	17	16	12
R5	20	19	17	17	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	90.0%	65.0%	100.0%	76.9%
R2	45.0%	45.0%	77.8%	71.4%
R3	140.0%	100.0%	90.0%	83.3%
R4	95.0%	85.0%	94.1%	75.0%
R5	95.0%	85.0%	100.0%	-
平均	93.0%	76.0%	92.4%	76.7%

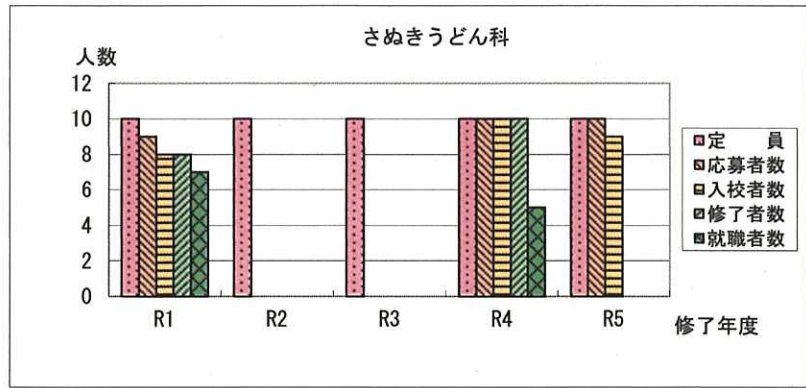


さぬきうどん科 (2か月)

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	10	9	8	8	7
R2	10	-	-	-	-
R3	10	-	-	-	-
R4	10	10	10	10	5
R5	10	10	9	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	90.0%	80.0%	100.0%	87.5%
R2	-	-	-	-
R3	-	-	-	-
R4	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%
R5	100.0%	90.0%	-	-
平均	96.7%	90.0%	100.0%	68.8%

※R2年度、R3年度中止



建設機械操作科 (1か月)

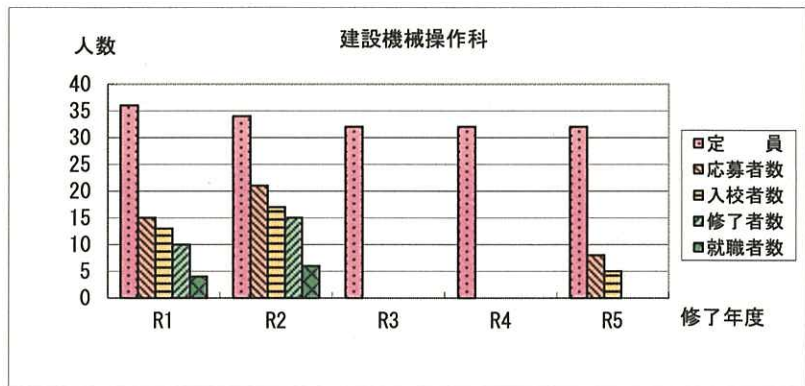
修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	36	15	13	10	4
R2	34	21	17	15	6
R3	32	-	-	-	-
R4	32	-	-	-	-
R5	32	8	5	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	41.7%	36.1%	76.9%	40.0%
R2	61.8%	50.0%	88.2%	40.0%
R3	-	-	-	-
R4	-	-	-	-
R5	25.0%	15.6%	-	-
平均	42.8%	33.9%	82.6%	40.0%

※R3年度中止

R4年度中止

R5年度1コース中止



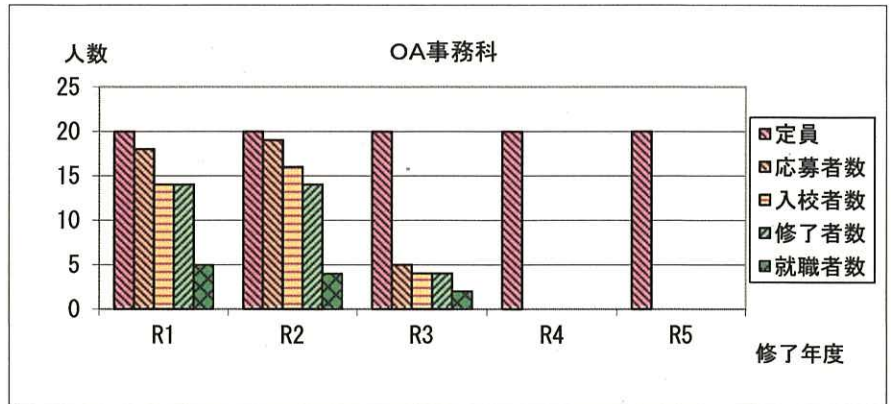
## 委託訓練【障害者対象】

### OA事務科（3か月）

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	20	18	14	14	5
R2	20	19	16	14	4
R3	20	5	4	4	2
R4	20	-	-	-	-
R5	20	-	-	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	90.0%	70.0%	100.0%	35.7%
R2	95.0%	80.0%	87.5%	28.6%
R3	25.0%	20.0%	100.0%	50.0%
R4	-	-	-	-
R5	-	-	-	-
平均	70.0%	56.7%	95.8%	38.1%

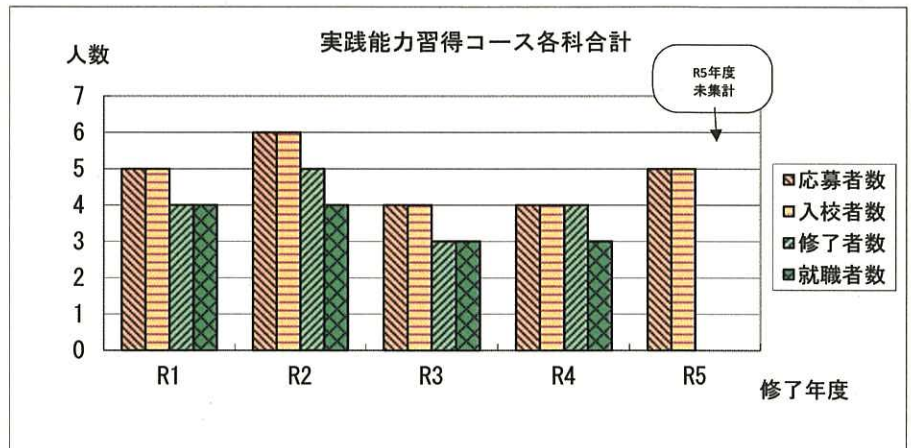
※R4未開講  
R5未開講



### 実践能力習得コース（1～3か月）

修了年度	定員	応募者数	入校者数	修了者数	就職者数
R1	希望者	5	5	4	4
R2	希望者	6	6	5	4
R3	希望者	4	4	3	3
R4	希望者	4	4	4	3
R5	希望者	5	5	-	-

修了年度	応募倍率	入校率	修了率	就職率
R1	-	-	80.0%	100.0%
R2	-	-	83.3%	80.0%
R3	-	-	75.0%	100.0%
R4	-	-	100.0%	75.0%
R5	-	-	-	-
平均	-	-	84.6%	88.8%



\* 乾物製造科、自動車整備補助科、経理事務科、教務事務科、在庫管理科、清掃作業科、組立作業科、調理補助科、客室準備科など

## 高等技術学校在職者訓練の実施状況について

【令和4年度実績】

校名	訓練科名	昼夜の別	コース名	定員		受講者		修了者数	訓練開始年月日	訓練終了年月日	備考
				時間人	時間人	時間人	時間人				
高松	造園科	昼間	造園技術講習	6	72	5	60	5	R5.3.22	R5.3.23	2日間 12時間
	デザイン科		デザイン講習 (Photoshop CC講習)	10	120	6	72	5	R4.8.3	R4.8.5	3日間 12時間
	在職者訓練 (高松校/昼間) 計			16	192	11	132	10			
	建築システム科	夜間	Jw-cad技術講習 (基礎1)	10	120	5	60	3	R4.9.6	R4.9.15	4日間 12時間
			Jw-cad技術講習 (基礎2)	10	120	7	84	4	R4.10.11	R4.10.20	4日間 12時間
在職者訓練 (高松校/夜間) 計			20	240	12	144	7				
在職者訓練 (高松校) 計			36	432	23	276	17				
丸亀	金属ものづくり科	昼間	ガス溶接技能講習A	20	280	7	98	7	R4.5.26	R4.5.27	2日間 14時間
			ガス溶接技能講習B【中止】	20	280	/	/	/	R4.11.10	R4.11.11	2日間 14時間
	情報ビジネス科	社会保険制度実務講習	15	180	14	168	11	R4.8.31	R4.9.14	3日間 12時間	
在職者訓練 (丸亀校/昼間) 小計			55	740	21	266	18				
丸亀	電気工事科	夜間	第二種電気工事士受験講習 (筆記)	30	720	30	720	26	R4.4.26	R4.5.26	8日間 24時間
			第二種電気工事士基礎講習 (技能)	15	180	19	228	17	R4.6.7	R4.6.16	4日間 12時間
			第二種電気工事士受験講習 (技能)	20	240	19	228	17	R4.7.5	R4.7.14	4日間 12時間
			第一種電気工事士受験講習 (筆記)	20	480	12	288	7	R4.9.1	R4.9.27	8日間 24時間
			第一種電気工事士受験講習 (技能)	20	360	17	306	15	R4.11.17	R4.12.6	6日間 18時間
	住宅建築施工科		Jw-cad講習 (基本操作編)	18	216	11	132	8	R4.5.11	R4.5.18	4日間 12時間
			Jw-cad講習 (図面作成編)	18	216	8	96	7	R4.6.22	R4.6.29	4日間 12時間
	パソコンCAD科		Auto CAD講習 (作図編)	15	180	14	168	13	R4.9.20	R4.9.29	4日間 12時間
			Auto CAD講習 (設定編)	15	180	13	156	11	R4.11.1	R4.11.15	4日間 12時間
	情報ビジネス科		簿記検定 (3級) 受験講習	15	450	15	450	13	R4.10.14	R4.11.4	10日間 30時間
			パソコン講習 (パワーポイント)	15	180	14	168	14	R4.7.12	R4.7.15	4日間 12時間
			パソコン講習 (Excelマクロ入門)	15	180	15	180	13	R4.10.4	R4.10.7	4日間 12時間
ビル設備管理科	消防設備士 (乙種第4類) 受験講習【中止】	15	180	/	/	/	R4.7.29	R4.8.5	4日間 12時間		
在職者訓練 (丸亀校/夜間) 小計			231	3,762	187	3,120	161				
在職者訓練 (丸亀校) 計			286	4,502	208	3,386	179				
在職者訓練 計			322	4,934	231	3,662	196				



## 高等技術学校施設内訓練における 住まいリフォーム科（高松校）と住宅建築施工科（丸亀校）の統合について

### 1 住まいリフォーム科及び住宅建築施工科の訓練概要

住まいリフォーム科及び住宅建築施工科は、主に求職者を対象として以下のとおり職業訓練を実施している。

○住まいリフォーム科（高松校）		○住宅建築施工科（丸亀校）	
定員	各期20名	定員	15名
訓練期間	6か月（4月・10月入校）	訓練期間	1年（4月入校）
訓練内容	主に住宅のリフォームに必要な建築および内装の知識と技術の習得。住宅関連企業への就職めざす。	訓練内容	主に建築技術者に必要な知識や技能の習得。また、建築業界の幅広い職種にも対応できるよう多くの資格を取得。

### 2 見直し案

住まいリフォーム科と住宅建築施工科を統合し、以下の訓練科を丸亀校に新設する。

○建築施工CAD科（仮）（その他案）建築CAD施工科 建築CAD施工管理科 建築施工管理CAD科	
定員	各期15名
訓練期間	6か月（4月・10月入校）
訓練内容	建築CAD、建築施工管理、木造建築の施工に係る必要な知識と技能の習得

### 3 見直し理由

両科の統合により、建築分野に関する技能を幅広く習得できるカリキュラムとすることで訓練生の職業選択の幅を広げるとともに、指導体制を強化することで安全への配慮を一層高めた訓練を実現し、訓練効果と訴求力が共に高い訓練科とする。

なお、住まいリフォーム科及び住宅建築施工科は、入校者に占める女性の割合が高く、県内における女性のものづくり分野への就労に寄与している。一方で、重量物（木材）、刃物、大型機械等を扱うなど少なからず危険を伴うため、指導においては個々の訓練生に十分な注意を行き渡らせる必要がある。

#### 近年の入校状況

年度	科名	定員	入校者数	うち女性	女性率
令和5年度	住まいリフォーム科	40	19	7	36.8%
	住宅建築施工科	15	10	6	60.0%
	合計	55	29	13	44.8%
令和4年度	住まいリフォーム科	40	19	12	63.2%
	住宅建築施工科	15	11	3	27.3%
	合計	55	30	15	50.0%
令和3年度	住まいリフォーム科	40	29	15	51.7%
	住宅建築施工科	15	11	6	54.5%
	合計	55	40	21	52.5%

### 4 新設科の具体案

#### (1) 訓練内容及び取得資格

女性の訓練ニーズが比較的高い「建築CAD」と、建築業界で人材が不足している現場管理者に必須である「建築施工管理技士」に関する訓練に力点を置くと共に、木造建築の施工等に係る技能習得も一定程度組み込んだカリキュラムとし、以下の資格等取得を支援することで、建築業界への就職を促進する。

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| ・ 2級建築施工管理技士補試験【国家資格】 | ・ 建築CAD検定3級【民間資格】 |
| ・ 足場の組立て等特別教育         | ・ 低圧電気取扱特別教育      |

職業訓練に関するアンケート結果（事業主向け）			職業訓練に関するアンケート結果（求職者向け）			
【目的】事業主からの職業訓練ニーズの把握			【目的】求職者からの職業訓練ニーズの把握			
【調査対象】県内ハローワーク及び香川労働局を利用した事業所			【調査対象】県内ハローワークの職業相談窓口を利用した求職者			
【調査期間】令和5年7月20日～令和5年9月15日			【調査期間】令和5年7月20日～令和5年7月31日 令和5年9月1日～令和5年9月19日			
【標本数】226（うち建設業31） （高松所85 丸亀所38 坂出所40 観音寺所27 さぬき所6 東かがわ出張所11 土庄所5 労働局14）			【標本数】520 （高松所205 丸亀所101 坂出所50 観音寺所47 さぬき所30 東かがわ出張所19 土庄所16 しごとプラザ52）			
○採用時に希望する技能・資格（建築関係抜粋）			○受講してみたい訓練・所得したい資格（建築関係抜粋）			
	建設業	合計		男性	女性	合計
CADオペレーター	3	10	CADオペレーター	12	18	30
建築士	5	6	建築士	4	2	6
測量士	3	4	測量士	8	1	9
施工管理技士（建築・土木）	11	13	施工管理技士（建築・土木）	5	0	5
インテリアコーディネーター	0	1	インテリアコーディネーター	3	16	19
建築大工技能	1	1	建築大工技能	2	0	2
型枠大工	2	2	型枠大工	0	0	0
左官技能士	0	0	左官技能士	0	0	0

## （2）実施施設

県内においては、高等技術学校のほかに「職人育成塾」が高松市塩江町にて求職者を対象とした建築系の職業訓練（定員15名×2回（6月・10月開講）、訓練期間1.5か月）を実施していることから、実施地域の重複を避け、丸亀校での訓練実施とする。

## （3）定員

訓練定員は、安全な訓練の実施及び求職者ニーズ（過去3年間の既存2科の入校者合計平均は33名）を踏まえたうえで、丸亀校建築系訓練における施設設備面の最大許容人数である15名とする。

## （4）訓練期間及び訓練開始月

早期の就職を目指すため訓練期間を6か月（4月・10月開講）とする。

なお、新設科の開講（両科の統合）は令和6年10月とし、令和6年4月開講については、住宅建築施工科の募集は行わず、住まいリフォーム科のみの開講とする。

## 5 今後の検討

上記内容での新設科を開講とするが、訓練実績を積むなかで、応募状況、資格取得状況、就職状況等から訓練ニーズを捉え継続的に見直しを図ることとする。特に以下については状況に応じて臨機応変に検討することとする。

### ○訓練開始月

新設科の開講月は4月・10月としており、取得目標資格である「2級建築施工管理技士補試験」は訓練終了後に受験する設定である。開講月を7月・1月入校とした場合、訓練期間中の受験が可能となり、合格に向けて一貫したサポートが可能である（但しその反面、入校から受験までの期間が制約される。）。

### ○訓練期間

早期の就職を目指すことを目的として、新設科の訓練期間は6か月とし、訓練内容及び取得目標資格については、この期間で最も就職に資するものを設定している。一方で、各種資格試験はその制度や課題内容は定期的に更新されており、6か月の訓練期間では十分対応できなくなった場合には、訓練期間の見直しを検討する必要がある。

## 高等技術学校在職者訓練における訓練コースの見直しについて

### 1 在職者訓練の訓練概要

在職者訓練は高等技術学校高松校及び丸亀校において、主に在職者を対象として、働きながら学びやすいように夜間を中心に2日間から10日間のコースを19コース設定している（別紙案内リーフレット参照）。

### 2 見直し案

#### (1) ガス溶接技能講習の1コース廃止

丸亀校で実施しているガス溶接技能講習は年間2コース実施しているが、このうち1コースを廃止とし、年間1回の実施に改める。

#### (2) 三次元CAD講習の新設

丸亀校で実施している機械系のCAD講習（AutoCAD講習（作図編）及びAutoCAD講習（設定編））に、三次元CADの講習を新たに追加する。

分野	見直し前	見直し後	見直し内容
溶接	ガス溶接技能講習1	ガス溶接技能講習	【廃止】
	ガス溶接技能講習2		
機械	AutoCAD講習（作図編）	AutoCAD講習（作図編）	【新設】
	AutoCAD講習（設定編）	AutoCAD講習（設定編）	
		三次元CAD講習（Inventor入門）	

○ガス溶接技能講習（定員：20名、訓練日数：2日間、総訓練時間：14時間）

ガス溶接等の作業に従事する者に必要な労働安全衛生法に基づく講習

○三次元CAD講習（Inventor入門）（定員：15名、訓練日数：4日間、総訓練時間：12時間）

三次元CADの機能、Inventorの基本操作、立体モデル及びアセンブリの作成技術の講習

### 3 見直し理由

#### (1) ガス溶接技能講習の1コース廃止

ガス溶接技能講習は、直近5か年（平成30年度～令和4年度）全ての年で1回以上のコースが開講できおらず、さらに、開講したコースにおいても定員を充足していないことから、受講者ニーズを踏まえ、年間1回の開講とする。

#### (2) 三次元CAD講習（Inventor入門）の新設

既設のAutoCAD講習は、直近5か年（平成30年度～令和4年度）全てのコースが開講されており、機械系CADの講習については一定の受講者ニーズがあると考えられる。特に三次元CAD技術については、県内製造業におけるDXにも重要な役割を果たすものと考えられることから、当該講習を新設することとする。

ガス溶接技能講習（在職者訓練）の実施状況（過去5年間）

年度	定員	第1回目			第2回目			備考
		開催月	受講者数	充足率	開催月	受講者数	充足率	
R4	20名	5月	7名	35.0%	11月	中止	-	中止となったコースは、いずれも応募者が著しく少なかったため。
R3	20名	5月	中止	-	6月	中止	-	
R2	20名	5月	中止	-	6月	12名	60.0%	
R元	20名	6月	11名	55.0%	12月	中止	-	
H30	20名	7月	14名	70.0%	1月	中止	-	

## 第 11 次香川県職業能力開発計画の概要

### 1 趣 旨

人口減少・少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少による人材不足問題のほか、新型コロナウイルス感染症の影響により、社会全体のデジタル化の加速や職業人生の長期化・多様化など、労働者を取り巻く環境が大きく変化していく中、本県経済の持続的発展を図っていくためには、地域・産業ニーズと社会経済システムの変化を踏まえたとともに、「全員参加型社会」の実現に向けた多様な職業能力開発の機会を提供することが重要となっており、こうした人材の確保・育成を図るための職業能力開発に係る施策を計画的かつ効果的に進めるため、本計画を策定するものである。

### 2 計画の位置付け

本計画は、職業能力開発促進法（昭和 44 年法律第 64 号）に基づき策定するもので、国が策定した「第 11 次職業能力開発基本計画」の趣旨を踏まえつつ、県政運営の基本指針である「『みんなでつくるせとうち田園都市・香川』実現計画」や戦略的な産業振興の指針である「香川県産業成長戦略」との整合性を図り、本県の職業能力開発施策の今後 5 年間の方向性を示すものとする。

(都道府県職業能力開発計画等)

第 7 条 都道府県は、職業能力開発基本計画に基づき、当該都道府県の区域内において行われる職業能力の開発に関する基本となるべき計画（以下「都道府県職業能力開発計画」という。）を策定するよう努めるものとする。

2 都道府県職業能力開発計画においては、おおむね第 5 条第 2 項各号に掲げる事項について定めるものとする。

3 都道府県知事は、都道府県職業能力開発計画の案を作成するに当たっては、あらかじめ、事業主、労働者その他の関係者の意見を反映させるために必要な措置を講ずるよう努めるものとする。

4 都道府県知事は、都道府県職業能力開発計画を定めるときは、遅滞なく、その概要を公表するよう努めるものとする。

(略)

(職業能力開発基本計画)

(略)

第 5 条

2 一 技能労働力等の労働力の需給の動向に関する事項

二 職業能力の開発の実施目標に関する事項

三 職業能力の開発について講じようとする施策の基本となるべき事項

(略)



### 3. 計画の考え方

- 今後5年間に、県が実施すべき職業能力開発に関する施策等を明確にし、公共職業訓練や民間における職業訓練の推進を図るため、基本となるべき事項を定めるものとする。
- 本計画の策定に先立ち、職業能力開発に係る地域の実情、ニーズの把握のため、県内事業所、在職者、求職者等を対象に「職業能力開発基礎調査」(調査基準日：令和2年11月1日)を実施した。

### 4. 計画概要

#### ●香川の現状

##### 職業能力開発を取り巻く環境

- 人口減少に伴う労働力不足…平成11年の約103万人をピークに減少
- 求人・求職のミスマッチ…建設・土木、介護サービス等人手不足業種の顕在化
- 新型コロナウイルス感染症の影響の下での社会全体のデジタル化の加速
- 女性の年齢階層別有業率…M字カーブの底値は30代前半の72.4%
- 若年労働力人口が減少傾向にある中での若年無業者等の高どまり…フリーター136万人(R2年)、ニート69万人(R2年)(全国推計)
- 職業人生の長期化傾向…60歳から64歳までの就業率66.9%(\*※29年就業構造基本調査(香川県分)から)
- 障害者の法定雇用率が未達…実雇用率2.08%(R2年)
- 外国人労働者の増加…10,422人(R2年)前年比2.4%増(R1年:10,174人)
- 事業所における技能継承の問題の有無…「ある」「今後発生する」を合わせると71.5%と高い(\*R2年度職業能力開発基礎調査結果から)

#### ●課題と方向性

- 公共職業訓練における企業ニーズと訓練ニーズを踏まえた職業訓練の充実・強化
- 民間が行う人材不足分野における職業訓練への支援
- 社会のデジタル化に応じた職業訓練におけるデジタル人材の育成
- 非正規労働者に対する職業能力の向上を促進
- 女性に対する多様な職業訓練等の機会の提供と訓練環境の整備
- 若者等に対する早期就職、職業的自立に向けた支援
- 中高年者の強みを発揮する職業能力開発の推進
- 障害者の障害特性やニーズに応じた環境の整備と効果的な職業訓練の実施
- 外国人技能実習制度の適正かつ円滑な推進
- 優れた技能の社会的評価や価値の向上、次世代技能者の育成と技能の継承
- 職業能力開発関係機関との連携強化と役割分担

#### ●基本方針

- 1 地域・産業のニーズと社会経済システムの変化を踏まえた職業能力開発の推進
- 2 「全員参加型社会」の実現に向けた職業能力開発の推進
- 3 技能の振興・継承の促進
- 4 職業能力開発実施体制の見直しと関係機関との連携強化

## ● 職業能力開発の基本施策

### 1 地域・産業のニーズと社会経済システムの変化を踏まえた職業能力開発の推進

#### ① 公共職業訓練における訓練内容の充実・強化

- ・ 県立高等技術学校の施設内訓練や在職者訓練における企業ニーズと訓練ニーズを踏まえた訓練内容の充実・強化
- ・ 民間教育訓練機関を活用し、デジタル人材の育成など社会経済システムに対応した職業訓練と、介護など人材不足分野における職業訓練の充実・強化

#### ② 民間職業訓練に対する支援

- ・ ものづくりを中心とした職業訓練や人材不足分野のうち建設分野の職業訓練に対する支援

#### 【目標とする指標】

- 訓練修了生の就職率（委託訓練含む。） 令和2年度実績 79.1% ⇒ 80.0%（令和7年度）
- 訓練修了生の訓練関連就職率（委託訓練含む。） 令和2年度実績 58.7% ⇒ 65.0%（令和7年度）

### 2 「全員参加型社会」の実現に向けた職業能力開発の推進

#### ① 非正規労働者の職業能力開発の推進

- ・ 安定した就職を促進するための職業能力開発への支援

#### ② 女性の職業能力開発の推進

- ・ 女性が活躍するための職業能力開発への支援と訓練環境の整備

#### ③ 若者等の職業能力開発の推進

- ・ 県立高等技術学校における学卒者向け職業訓練の充実・強化
- ・ 地域若者サポートステーション等における若年無業者等への支援の強化

#### ④ 中高年齢者の職業能力開発の推進

- ・ 中高年齢者のキャリア形成や再就職に向けた支援

#### ⑤ 障害者の職業能力開発の推進

- ・ 障害者の障害特性やニーズに応じた効果的な職業能力開発への支援

#### ⑥ 外国人の職業能力開発の推進

- ・ 外国人技能実習制度に係る関係機関との連携と適正な職業能力開発への支援

#### 【目標とする指標】

- 女性入校率（委託訓練を含む。） 令和2年度実績 63.6% ⇒ 64.0%（令和7年度）
- 地域若者サポートステーションでの進路決定者数（過去5年間の累計） 令和2年度実績 433人 ⇒ 450人（令和7年度）  
（H28年度～R2年度までの累計） （R3年度～R7年度までの累計）

### 3 技能の振興・継承の促進

○優れた技能の社会的評価や価値の向上、次世代技能者の育成と技能の継承

- ・「ものづくりマイスター」等による子どもや若者へのものづくりの魅力の周知
- ・優れた技能者や職業訓練功労者への表彰
- ・技能グランプリ、アビリンピック、若年者ものづくり大会等、全国技能競技大会への参加支援
- ・技能検定制度の普及促進と適正な実施

【目標とする指標】

- 技能検定制度受検申請者数（基礎級を除く。） 令和元年度実績（※） 1,072人 ⇒ 1,200人（令和7年度）

※令和2年度における技能検定制度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、前期試験が中止となったため、令和元年度の実績を基本とする。

### 4 職業能力開発実施体制の見直しと関係機関との連携強化

① 県立高等技術学校の訓練内容の見直しとあり方の検討

- ・地域産業の訓練ニーズ等に応じた訓練内容等の見直しと指導体制の検討
- ・就労支援体制の充実と職場定着の促進
- ・職業能力開発施設としてのあり方の検討

② 関係機関との連携強化

- ・効果的な職業能力開発施策の実施に向けた国、香川県職業能力開発協会、業界団体、教育機関等との連携強化

● **計画の期間** 令和3年度から令和7年度までの5年間

● **計画の進行管理** 毎年、「香川県職業能力開発審議会」に報告し、点検・評価を実施

## 第11次香川県職業能力開発計画 数値目標(進行管理)

目標項目	単位	基準値 (令和2年度)	令和3年度 実績	令和4年度 実績	令和5年度 実績	令和6年度 実績	令和7年度 目標値
1 訓練修了者の就職率 (委託訓練を含む)	%	79.1	77.9	81.3			80.0
2 訓練修了者訓練関連就職率 (委託訓練を含む)	%	58.7	63.1	65.2			65.0
3 女性入校率(委託訓練を含む)	%	63.6	61.7	61.3			64.0
4 地域若者サポートステーションでの 進路決定者数(過去5年累計)	人	433 (87/年)	373	368			450 (90/年)
5 技能検定受検申請者数 (基礎級等を除く)	人	1,072(※)	1,201	1,118			1,200

※令和2年度における技能検定は、新型コロナウイルス感染症の影響により、前期試験が中止となったため、令和元年度の実績を基準値とする。

注) 1は、「人生100年時代のフロンティア県・香川」実現計画 における指標である。